

# 日本学生支援機構 予約採用候補者 説明資料

## 【注意】

ここで説明する手続きは、高校ですでに日本学生支援機構奨学金に申し、採用候補者となっている新1年生向けのものです。ご注意ください。

1

## 目次

1. はじめに
2. こころがまえ
3. 奨学金の種類・用語の確認
4. 進学後の手続きの流れ
5. 決定通知の確認・提出物について
6. 進学届入力の注意点

2

## 1. はじめに

- 奨学金は**学生本人が借りるもの**
- 自分の名義で借りるお金であることを自覚し、**学生本人が手続き**すること
- 大学等からの連絡に注意**してください  
(「学籍番号@bunkyo.ac.jp」のGmail宛のメール、B!bb's、電話)
- 期限厳守**  
(不測の事態で自分が損をしないよう手続きは余裕をもって行うこと)
- 採用後に各自

3

## 2. ところがまえ

▼日本学生支援機構 貸与奨学金は・・・

**貸与制の奨学金であり、卒業後に、学生本人が責任をもって返還しなければいけません。**

**=つまり借金!**

大学生活で、**奨学金は本当に必要ですか？**

**もう一度考えてみてください。**

4

2. ころがまえ

同じ月額を4年間借りた場合...

**約150万～950万**

の借金

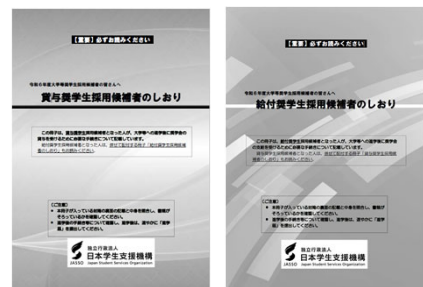
(第二種は+ 利子分も返還)

これより先は、次の資料を机の上に出して、照らし合わせながら自分がどれに当てはまるのか確認しながら読み進めてください。

①採用候補者決定通知(全員)

採用内訳	採用結果
第一種奨学金	採用
第二種奨学金	採用
第三種奨学金	採用
給付奨学金	採用

②貸与奨学金採用候補のしおり  
給付奨学金採用候補のしおり



③本学からの資料(学生課HP掲載)

- A\_今後の手続きの流れについて
- B\_進学届入力下書き用紙
- C\_進学届提出チェックリスト
- D\_奨学金振込口座について(注意すること)

### 3. 奨学金の種類・用語の確認

#### 給付奨学金

- 返還の必要がない給付型の奨学金
- 授業料減免とセットになっているもの

#### 貸与奨学金

- **返還の必要がある**奨学金
- 第一種奨学金(無利子)と第二種奨学金(有利子)がある

この通知は、進学後の申請に必要となる書類となります。紛失しないよう大切に保管してください。  
令和6年度大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】

令和6年10月16日

登録番号 9999901-100-0099 交付書類コード = F  
学年等 2年 10期 400001  
氏名 姓 山田 名 太郎 印  
〒9999901 8599999 独立行政法人日本学生支援機構

1. 申込内容及び選考結果

申込内容	貸与奨学金			
	第一種奨学金	第二種奨学金	第三種奨学金	第四種奨学金
希望する	希望する	希望する	希望する	希望する

選考結果

項目	第一種奨学金		第二種奨学金		第三種奨学金		第四種奨学金	
	採用	不採用	採用	不採用	採用	不採用	採用	不採用
申込	○	○	○	○	○	○	○	○
面接	○	○	○	○	○	○	○	○
書類審査	○	○	○	○	○	○	○	○
最終選考	○	○	○	○	○	○	○	○

2. 採用候補者となった奨学金の内訳について

奨学金の種類	採用の有無	採用された場合の金額
第一種奨学金(無利子)	採用	2万円
第二種奨学金(有利子)	採用	3万円

奨学金の種類はここに記載  
※自分の手元にある決定通知を確認

### 3. 奨学金の種類・用語の確認

#### 貸与奨学金の中でもさらに2種類



#### 貸与奨学金のみ

#### 第一種奨学金(無利子)

- 返還時に**利子がつかない**
- 自宅月額：2万、3万、4万、5万4千円※  
自宅外月額：2万、3万、4万、5万、6万4千円※
- ※の**最高月額選択**には条件あり。決定通知に「**最高月額利用：不可**」とある人は、「進学届」入力時にそれ以外の月額から選びなおす！

#### 第二種奨学金(有利子)

- 返還時に**利子がつく**
- 実際に借りた金額 + 利子の金額を返還する
- 月額2万、3万、4万、5万、6万、7万、8万、9万、10万、11万、12万円

## 3. 奨学金の種類・用語の確認

給付奨学金のみ

高等教育の修学支援新制度	
給付型奨学金 採用区分の金額に応じて 毎月日本学生支援機構より振込	授業料減免制度 各学期ごとの授業料に対して減免

	給付型奨学金（月額）		授業料減免額（年間）	
	自宅通学	自宅外通学	入学金	授業料
第Ⅰ区分 住民税 非課税世帯	38,300円 (42,500円)	75,800円	260,000円	約70万円 減免
第Ⅱ区分 非課税世帯 に準ずる2/3	25,600円 (28,400円)	50,600円	173,400円	約47万円 減免
第Ⅲ区分 非課税世帯 に準ずる1/3	12,800円 (14,200円)	25,300円	86,700円	約23万円 減免

※自宅通学の（）表記は、生活保護を受けている生計維持者と同居している人及び児童擁護施設等から通学する人の金額です。

## 3. 奨学金の種類・用語の確認

給付奨学金と

第一種奨学金併用者

## ■ 給付奨学金と第一種奨学金の併用について

新制度適用中は、第一種の貸与月額は調整・制限あり

※第二種奨学金は制限なし

第一種奨学金 貸与月額の調整	自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分 採用者	0円	0円
第Ⅱ区分 採用者	0円	0円
第Ⅲ区分 採用者	21,700円 ※(20,000円、30,300円) ※は生活保護世帯対象	19,200円

### 3. 奨学金の種類・用語の確認

さらにもう1種類・・・

#### 入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)

- 入学時に1度のみ借りられる**一時金**
- 「国の教育ローン」に申込みをしたが、審査の結果、利用できなかった人が対象
- **返還の必要あり**
- 返還時に**利子がつく**
- 国の教育ローンを利用できなかった旨の「申告書等」の提出必要
- 10・20・30・40・50万円の中から選択

11

### 3. 奨学金の種類・用語の確認

貸与奨学金のみ

#### 人的保証

- 連帯保証人と保証人を選任し、連帯して返還の義務を負う制度
- 条件に合致した人を選任し、その人に承諾を得る必要がある

#### 機関保証

- 機関に一定の保証料を支払うことで、保証を得られる制度
- 保証料は、月々の奨学金から差し引かれる
- 機関が代わりに返還した場合、学生本人に一括請求が行われます。

12



### 5. 決定通知の確認・提出物について

採用候補者決定通知  
＜裏面＞

【(国内大学等進学者用) 進学後記入欄】

※海外大学進学者は使用しません。

学籍番号					
学部・学科 (フリガナ)					
氏名					
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒	電話番号	携帯 電話番号	

1. 奨学金振込口座について (全員次の口にチェック)

採用候補者本人名義の普通預金 (通常貯金) 口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口にチェック)

進学届にて「自宅通学」を選択します (入学月より自宅通学となるため)。  
 進学届にて「自宅外通学」を選択します (入学月より自宅外通学となるため)。  
 ついては、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金  
 (入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本経済金融協会の「国の教育ローン」の申込」必要)と同等がある人は、次のどちらかの口にチェック)

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。  
 ついては、本欄に次の2点の書類を添えて提出します。  
 ① 「入学時特別増額貸与奨学金に申込み申請書」(本通知に同封の様式)  
 ② 納付できることが記載された日本経済金融協会からの通知文のコピー  
 (圧書はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します)。  
 入学時特別増額貸与奨学金を辞退します (必要書類が揃えられなかった場合を含む)。  
 ついては、インターネットによる進学届提出時に、併せて辞退の手続きを行います。

(2) 保証制度 (人物保証) を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口にチェック)

連帯保証人及び保証人を依頼する学友の方が自主学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する学友の方から保証を受ける旨の承諾書を受けました。  
 進学届の提出時に、保証制度も人物保証から機関保証に変更します (条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

消せないボールペンで  
枠内の記入欄をすべて記入しましょう  
※住所は住民票にかかわらず  
現在住んでいるところを記入  
今書いてしまいましょう!

この各チェックボックスについては  
このあと説明・記入していきます!



### 5. 決定通知の確認・提出物について

給付奨学金  
のみ

採用候補者決定通知  
＜裏面＞

給付奨学金採用候補者のうち、  
進学届で「**自宅外月額**」を  
選択する者

2つ目にチェック☑

【(国内大学等進学者用) 進学後記入欄】

※海外大学進学者は使用しません。

学籍番号					
学部・学科					
(フリガナ)					
氏名					
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒	電話番号	携帯 電話番号	

1. 奨学金振込口座について (全員次の口にチェック)

採用候補者本人名義の普通預金 (通常貯金) 口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口にチェック)

進学届にて「自宅通学」を選択します (入学月より自宅通学となるため)。  
 進学届にて「自宅外通学」を選択します (入学月より自宅外通学となるため)。  
 ついては、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出します。

3. 貸与奨学金について



### 5. 決定通知の確認・提出物について

給付奨学金採用候補者のうち、進学届で「**自宅外月額**」を選択する場合、決定通知とあわせて以下も提出

① **生計維持者と別居しており、学生本人の居住にかかる家賃が発生していることの証明書類（賃貸借契約書のコピーなど）の提出が必要**

② **通学形態変更届兼自宅外証明書送付状**

4月15日(月)までに決定通知と一緒に提出！

**自宅外月額は、日本学生支援機構の審査が終了してから、自宅外通学の金額が振り込まれます。証明書書類提出後も当面は、自宅通学月額が振込されることご注意ください。**

### 5. 決定通知の確認・提出物について

#### 2. 採用候補者となった奨学金の内容について

	給付奨学金 (※1)	第一種奨学金 (無利子) (※2)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
利用条件	支援区分・第1区分◆ 社会的養護を必要とする人	専業主婦利用・可 関予年限特例：対象		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：不要
申込時の 選択内容 (※3)	貸与額	専業主婦	月額120,000円	一時金500,000円
	返還方式	所得連動返済方式	定額返済方式	定額返済方式
	保証制度(※4)	機関保証	人的保証	人的保証
	利率の算定方法		利率見直し方式	利率見直し方式

注1 給付奨学金の申込は「利用条件」欄に記載の「支給区分」奨学金の学校の学校種別、設置者（国・公立）及び通学形態（自宅通学・自宅外通学）により定まります。なお、支給区分は、奨学金の申込に際し必ず選択する必要があります。  
注2 給付奨学金の支給区分に「◆」印がある人で生活保護受給者から進学する場合、又は、社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から進学する場合の給付奨学金の申込は、申込書（給付奨学金採用候補者のしおり）巻頭「◆」の枠に記入する必要があります。  
注3 第一種奨学金の貸与額は、進学先の学校の学費額、授業料（国・公立）及び通学形態（自宅通学・自宅外通学）により定まる金額（貸与奨学金採用候補者のしおり）巻頭「◆」から「通学費」にて算出されます。ただし、第一種奨学金の「利用条件」欄に「専業主婦利用・不可」と印されている場合、「専業主婦」は利用できません（専業主婦以外の月額）からの選択となります。また、給付奨学金を併せて利用する場合は、第一種奨学金の貸与月額が削減されます。  
注4 海外大学進学者は「機関保証制」/「人的保証制」の両方への記入が必須です。

#### 【注意事項】

- ① 本通知に同封されている「給付奨学金採用候補者のしおり」又は「貸与奨学金採用候補者のしおり」を必ず読んでください。
- ② 国内大学等進学者は、裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、期限内に手続きをしてください。
- ③ 海外大学進学者は「貸与奨学金採用候補者のしおり」29ページに従って手続きを行ってください。

決定通知表面「**入学時特別増額貸与奨学金**」日本政策金融公庫の「**国の教育ローン**」の**申込不要**と記載されている場合

入学時特別増額貸与奨学金の受取にあたって、

**その他必要書類はありません。**

インターネットで進学届の手続きにより、一時金が受けられます。

**（辞退も可能）**

## 5. 決定通知の確認・提出物について

### 2. 採用候補者となった奨学金の内容について

	給付奨学金 (注1)	第一種奨学金 (無利子) (注2)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
利用条件	支援区分：第1区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用：可 猶予年限特例：対象		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要
申込時の選択内容 (注3)	貸与額	最高月額	月額120,000円	一時金500,000円
	返還方式	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
	保証制度(注4)	機関保証	人的保証	人的保証
	利率の算定方法		利率見直し方式	利率見直し方式

注1 給付奨学金の月額額は「利用条件」欄に記載の「支援区分」、進学先の学校の学校種別、設置者（国・公立）及び進学形態（自他進学・自他外進学）により定まります。なお、支援区分は、家計の状況により毎年変更の可能性があります。  
また、給付奨学金の支援区分に「◆」印がある人で在学保護期間の自他から進学する場合、又は、社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から進学する場合の給付奨学金の月額は、月額表（給付奨学金採用候補者のしおり）巻頭に記載の（ ）内の金額になります。  
注2 貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内容は、「奨学金」の提出時に改めて選択し直すことができます（「奨学金」の提出により内容が確定。その後は変更できない等の制限が生ずることがあります）。  
注3 第一種奨学金の貸与月額は、進学先の学校の学校種別、設置者（国・公立）及び進学形態（自他進学・自他外進学）により定まる金額（貸与奨学金採用者のしおり）巻頭から「奨学金」にて選択します。ただし、第一種奨学金の「利用条件」欄に「最高月額利用：不可」と併記されている場合、「最高」は利用できません（「最高」以外の月額）からの選択となります。また、給付奨学金を併せて利用する場合は、第一種奨学金の貸与月額が削減されます。  
注4 海外大学進学者は「機関保証制度」「人的保証制度」の両方への加入が必要です。

（注意事項）

入学時特別増額貸与奨学金を希望する人で

**（決定通知表面下段にある日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込必要）と記載されている場合、他に提出する書類があります！（次ページ参照）**

## 5. 決定通知の確認・提出物について

「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込**必要**」と決定通知に記載があり、入学時特別増額貸与奨学金を希望する場合は、

- ・進学前に日本政策金融公庫の手続きが済んでいること及び
- ・**①・②の書類を提出**することが必要

① 入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書

② [融資できない旨を記載した]日本政策金融公庫発行の通知文のコピー

4月15日(月)までに決定通知と一緒に所属校舎の学生課・教育支援課の窓口<sup>※</sup>に直接提出または郵送にて提出！

### 5. 決定通知の確認・提出物について

**前ページ記載の入学時特別増額貸与奨学金の必要書類が提出できる場合のみ**

**一時金を受けられる**

条件に当てはまり一時金を希望する方は「**入学時特別増額貸与奨学金を利用します。**」にチェック☑

**決定通知と一緒に①入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書、②「融資できない旨を記載した」日本政策金融公庫発行の通知文のコピーを提出**

採用候補者決定通知  
＜裏面＞

貸与奨学金のみ

【(国内大学等進学者用) 進学後記入欄】 ※国公立大学進学者は使用しません。

学籍番号			
学部・学科			
(フリガナ)			
氏名			
進学者の連絡先(本人)	住所	〒	
	電話番号		携帯番号

1. 奨学金振込口座について (全員次の口にチェック)
 

採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に設けました。
2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口にチェック)
 

進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月より自宅通学となるため)。

進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月より自宅外通学となるため)。

については、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出します。
3. 貸与奨学金について
  - (i) 入学時特別増額貸与奨学金
 

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、次のどちらかの口にチェック)

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。

については、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。

① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)

21

### 5. 決定通知の確認・提出物について

**入学時特別増額貸与奨学金を**

- ・**辞退する場合**
- ・**①・②の書類が提出できない**

**一時金は受けられない**

「**入学時特別増額貸与奨学金を辞退します**」にチェック☑

**決定通知のみ提出**

採用候補者決定通知  
＜裏面＞

貸与奨学金のみ

1. 奨学金振込口座について (全員次の口にチェック)
 

採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に設けました。
2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口にチェック)
 

進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月より自宅通学となるため)。

進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月より自宅外通学となるため)。

については、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出します。
3. 貸与奨学金について
  - (i) 入学時特別増額貸与奨学金
 

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、次のどちらかの口にチェック)

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。

については、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。

① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)

② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー

(圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。)

入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類が揃えられなかった場合を含む)。

については、インターネットによる進学届提出時に、併せて辞退の手続きを行います。

22

### ①決定通知【進学先提出用】、その他必要書類を大学に提出

- 4月15日(月)までに所属校舎教育支援課・学生課窓口へ直接提出もしくは郵送提出(郵送の場合簡易書留・レターパックなどを使用すること。※必着)

### ②4/9(火)～4/24(水)の期間に「進学届」を入力(インターネット)

- 提出書類受領後3日以内(土・日除く)に、識別番号(ID・パスワード)をGmailで配信  
※識別番号の通知は4月9日以降になります。

### ③4月下旬～5月上旬授業料減免に係る申請書Bibb'sアンケート※給付奨学金のみ

- 給付奨学金採用者のみ(※アンケート入力開始は、進学届を入力した方のみ)に後ほどGmailで連絡します)

⇒2024年度から授業料減免に係る申請書Bibb'sアンケートはありません

### ④5月より振込開始予定

- 4、5月分をまとめて振込

### ⑤採用時説明会に参加、返還誓約書等(契約書類)の提出

- 期限まで書類の提出がない場合は、採用取消(振込済の金額を一括で返金)

### ⑥正式採用

23

## 6. 進学届入力の注意点

- 進学届入力下書き用紙に記入



- 大学識別番号(IDとパスワード)を交付  
※決定通知受理後3日以内(土・日除く)にGmail(学籍番号@bunkyo.ac.jp)で通知

- 進学届提出用ホームページにアクセスし、  
下書き用紙に沿って「進学届」を入力し、提出



- 入力期限 **4月24日(水)23:59まで**(5月16日(木)初回振込)

24

## 6. 進学届入力の注意点

### ①卒業予定年月・修業年限を正しく記入・入力

※2024年度入学者は以下全員同じ

- 卒業予定年月: **2028年3月**
- 修業年限: **4年0か月**

進学届下書き用紙5ページに  
正しく記入してください

あなたの進学した大学(学校)情報

1~9の内容を確認し、記入してください。特に「6. 修業年限」「7. 卒業予定年月」及び「8. キャンパス住所」は間違えやすいので必ず学校に確認してから入力してください。

1. あなたの学校名は  自動表示  です。  はい  いいえ

2. あなたの手続(学生証)番号を記入してください。(半角英数字記号)  
学籍(学生証)番号が、まだ確定していない人はスペースのまま進んでください。

3. あなたの在学している学部(科)・分野学科名を選択してください。  
(注) 短期大学・専修学校に在学している方は学校の指示にしたがって選択してください。

4. 昼夜課程を選択してください。  
 昼(昼夜開講を含む)  夜  通年スクーリング  昼間スクーリング

5. あなたの入学年月を記入してください。(半角数字) 西暦(4桁) 2024 年 4 月 入学  
入学年月が2024年4月以外の場合は、次の画面に進めません。

6. あなたの正規の修業年限を記入してください。(半角数字)  
※例えば、4年制の学校(課程)であれば、4年0か月としてください。  年  か月

7. あなたの正規の卒業予定年月を記入してください。(半角数字) 西暦(4桁)  年  月 卒業予定

(例) 入学年月 2024年4月の場合

項目	6年制	4年制	3年制	2年制
修業年限	6年0か月	4年0か月	3年0か月	2年0か月
卒業予定年月	2030年3月	2028年3月	2027年3月	2026年3月

入学年月と修業年限を入力すると、卒業予定年月が自動的に決まりますので、誤りがない方確認してください。なお、長期履修学生の場合は、下記「長期履修学生」について、お確認してください。

25

## 6. 進学届入力の注意点

### ②キャンパス住所を正しく入力

キャンパス	越谷	湘南	東京あだち
郵便番号	343-0804	253-0007	121-0061
住所	越谷市南荻島3337	茅ヶ崎市行谷1100	足立区花畑5-6-1

進学届下書き用紙6ページに  
正しく記入してください

26

## 6. 進学届入力の注意点

### ③住所欄には現住所を正しく入力

※もし、予約申込時にマイナンバーを提出していない場合は住民票住所

- 住所1は自動表示
- 住所2は番地以降を入力(全角)

進学届下書き用紙20ページに  
省略せずに正しく記入してください

27

## 6. 進学届入力の注意点

貸与奨学金のみ  
人的保証選択者

### ⑤連帯保証人・保証人を正しく選任

※貸与奨学金で人的保証を選択した方

- 条件に合致した人を選任
- 連帯保証人・保証人を引き受けることの承諾を得ること

「採用候補者のしおり」  
15ページをひらいてください

28

## 6. 進学届入力の注意点

貸与奨学金のみ  
人的保証選択者

⑤連帯保証人・保証人を正しく選任  
※貸与奨学金で人的保証を選択した方

- 連帯保証人: 父 または 母
- 保証人: 父・母以外  
65歳未満  
4親等以内の親族(おじ・おば等)  
生計を別に行っている

「採用候補者のしおり」  
16ページを確認すること

29

## 6. 進学届入力の注意点

貸与奨学金  
のみ

連帯保証人・保証人の条件は合致して  
ますか？

選任する方の承諾は得られましたか？

(2)保証制度(「人的保証」を選択  
している人)

該当する方にチェック☑

採用候補者決定通知  
<裏面>

### 3. 貸与奨学金について

#### (1) 入学時特別増額貸与奨学金

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、次のどちらかの口にチェック)

- 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。  
については、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。
- ① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)
  - ② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー  
(圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。)
- 入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類が揃えられなかった場合を含む)。  
については、インターネットによる進学届提出時に、併せて辞退の手続きを行います。

#### (2) 保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口にチェック)

- 連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを  
確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。
- 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られ  
なかった場合を含む)。

30

## 6. 進学届入力の注意点

貸与奨学金  
のみ

### ⑥返還方式を選択(第一種奨学金のみ)

- 毎月定額で返還(定額返還方式)
- 年収に応じて返還月額が変動(所得連動方式)  
→機関保証にしてください。

「採用候補者のしおり」  
25ページを確認すること

31

## 6. 進学届入力の注意点

### ⑦本人名義の普通預金口座を指定

- 学生本人以外の口座は指定できない
- 通帳・カードをよく確認し、口座情報を正しく入力
- 休眠口座になっていないか確認(振込できない)

進学届下書き用紙23ページに  
省略せずに正しく記入してください

32



## 6. 進学届入力の注意点

採用候補者決定通知  
＜裏面＞

決定通知裏面

「1. 奨学金振込口座について」に  
チェックをいれる

**本人名義の口座がない場合は、  
至急開設すること**

【取扱可能な金融機関】

ゆうちょ銀行の通常貯金口座、銀行、  
信用金庫、労働金庫または信用組合  
(一部除く)

進学届入力用紙				
学籍番号				
学部・学科				
(フリガナ)				
氏名				
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒	電話番号	携帯 電話番号
1. 奨学金振込口座について (全員次の□にチェック)				
<input type="checkbox"/> 採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に設けました。				
2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの□にチェック)				
<input type="checkbox"/> 進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月より自宅通学となるため)。				
<input type="checkbox"/> 進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月より自宅外通学となるため)。 ついては、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出します。				

33

## 6. 進学届入力の注意点

進学届入力時に変更可能な項目

＜貸与＞

- ・一部の奨学金のみの辞退
- ・本人生年月日
- ・性別
- ・貸与月額
- ・入学時特別増額貸与奨学金の金額
- ・利率の算定方法
- ・保証制度
- ・奨学金振込口座
- ・返還方式

＜給付＞

- ・一部奨学金の辞退
- ・本人生年月日
- ・性別
- ・奨学金振込口座

貸与採用候補者のしおり  
10ページ  
給付採用候補者のしおり  
9ページ参照

34

## 進学届の提出に際し、

- A\_今後の手続きの流れについて
- B\_進学届入力下書き用紙
- C\_進学届チェックリスト
- D\_奨学金振込口座について

をよく確認し、**4月24日(水)23:59までに**  
パソコンで入力・提出処理を完了すること。

35

### ①決定通知(進学先提出用)、その他必要書類を大学に提出

- 4月15日(月)までに所属校舎学生課・教育支援課窓口へ直接提出もしくは郵送提出(郵送の場合簡易書留・レターパックなどを使用すること。※必着)

### ②4/9(火)～4/24(水)の期間に「進学届」を入力(インターネット)

- 提出書類受領後3日以内(土・日除く)に、識別番号(ID・パスワード)をGmailで配信

### ③4月下旬～5月上旬授業料減免に係る申請書B!bb'sアンケート(給付奨学金のみ)

- 給付奨学金採用者のみ(※アンケート入力開始は、進学届を入力した方のみ(後ほどGmailで連絡します) ⇒2024年度から授業料減免に係る申請書B!bb'sアンケートはありません)

### ④5月より振込開始予定

- 4、5月分をまとめて振込

### ⑤奨学生証を受け取り、返還誓約書等(契約書類)の提出

- 期限まで書類の提出がない場合は、採用取消(振込済の金額を一括で返金)

### ⑥正式採用

36

## 高校での予約採用時に給付奨学金が不採用になった方へ

2024年度4月から給付奨学金(授業料減免を含む)に多子世帯を対象とした支援区分が新設されました。高校での予約採用時に不採用になった方も多子世帯であれば、第Ⅳ区分に採用される場合があります。対象となる可能性のある方は新規で申込をしてください。

高等教育の修学支援新制度				
採用区分(支援区分) 年2回の審査(適格認定)で 区分変更の可能性あり	給付型奨学金 採用区分の金額に応じて 毎月JASSOより振込(月額)		授業料減免制度 各学期ごとの授業料に対して 減免(年額)	
	自宅通学	自宅外通学 <sup>※2</sup>	入学金	授業料
第Ⅳ区分 多子世帯 2024年度新設	9,600円 (10,700円) <sup>※1</sup>	19,000円	65,000円	約17万円 減免

※1 ( )表記は、生活保護を受けている生計維持者と同居している人及び児童擁護施設等から通学する人の金額

※2 採用後に証明書類提出。受理されるまでは自宅通学月額が振り込まれる。月額の差額は後日追加振り込み。

第Ⅳ区分の家計の基準については給付奨学金案内からご確認ください。

給付奨学金の案内：[https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/zaigaku/tebiki/daigaku\\_etc.html](https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/zaigaku/tebiki/daigaku_etc.html)